

2022（令和4）年10月14日

教員の公募について

三重大学教育学部長・研究科長
伊藤 信成

このたび、本研究科では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

1. 職名及び人数 准教授又は講師 1名
(教職大学院の専任教員(研究者教員)として採用)
2. 任 期 任期付き(任期5年)
3. 専攻分野 教育工学(遠隔教育)
4. 担当業務
 - (1) 授業科目
学 部：教育の方法と技術，教職入門，三重県南部地域の初等教育
三重県南部地域における現代的課題，学校教育実地研究
大 学 院：授業デザインと学習指導，専門職(プロフェッショナル)としての教師論
ICTを用いた授業改善とアクティブラーニング
各教科教育の授業研究の最前線，地域の特色を活かした教育実践と遠隔支援
地域の教育課題解決演習Ⅰ～Ⅳ，課題発見・解決実習Ⅰ・Ⅱ
*これらの授業科目は単独又は分担での担当を予定しています。
*上記以外にも本大学院及び学部等が必要とする科目を担当する場合があります。
 - (2) 大学の管理運営等に関する業務
5. 応募資格等
 - (1) 大学院修士課程修了以上の者，又はこれと同等以上の業績を有する者。
 - (2) 教育学研究科教員として，教師教育(教員養成・現職教育)に理解と関心がある者。教育や研究活動並びに大学の管理運営に熱意と協調性をもって取り組める者。
 - (3) 教員として小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校又は高等専門学校に勤務した経験を有する者が望ましい。
 - (4) ICTを用いた学習の支援ができる者。その実績があることが望ましい。
 - (5) 三重県及び近隣府県内の学校(特に小規模校・複式学級)において，学習の支援ができる者。
 - (6) 採用後は，津市内又はその近郊に居住することが望ましい。
 - (7) 地方公共団体(傘下の小・中・高等学校等を含む。)を退職し，引き続き本学に採用されることとなった場合，本学での退職手当における在職期間算定には，地方公共団体での在職期間を通算しないものとする。(その他公的機関を退職し，引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは，国立大学法人三重大学職員退職手当規程に定めるところによる。)
6. 提出書類
 - (1) 履歴書(本学部所定の様式に限る。)
 - (2) 推薦書(推薦者がある場合)
 - (3) 教育研究業績書(本学部所定の様式に限る。①著書，②学術論文，③その他に分類すること)及びこれの資料10点以内(現物，抜刷又は写しでも可)
 - (4) これまでの研究の概要及び今後の研究計画(A4用紙1枚)

- (5) 教育的能力に関する資料 (①教職大学院における教育についての抱負, ②これまでの教育指導に関する実績 (地域貢献活動を含む。))
- (6) 最終学歴証明書又は学位記の写し
- (7) 採用の可否を知らせるための宛名を明記した返信用封筒 (定形封筒・切手不要)

7. 応募期限 2022 (令和4) 年 12 月 5 日 (月) 必着

8. 選考方法 書類審査を主としますが, 選考の過程で面接を行う場合があります。面接のための旅費及び宿泊費等は, 自己負担となります。

9. 採用予定年月日 2023 (令和5) 年 4 月 1 日

10. 書類提出先 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

国立大学法人三重大学 教育学研究科長 伊藤信成

封筒表面に「教育学研究科 (教育工学) 教員応募書類在中」と朱書し, 簡易書留にて郵送すること。

応募書類に含まれる個人情報は, 選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

提出書類 (資料を含む。) は原則として返却いたしません。

11. その他

- (1) 給与は, 国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程に基づき支給します。
- (2) 三重大学は, 「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り, 男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を望んでいます。
- (3) 本件の照会先 三重大学教育学研究科教職実践高度化専攻 織田泰幸
Tel 059-231-9283 (直通) E-mail : oday@edu.mie-u.ac.jp